

# 感動、自然を守る大きな力。

～あなたはいくつの生命と出会いますか～

「世界自然・野生生物映像祭」は、ワイルドスクリーン（英国）、ジャクソンホール・ワイルドライフ・フィルム・フェスティバル（米国）の姉妹映像祭として、2年に一度富山県で開催されています。

毎回、世界の50以上の国と地域から400本を超える最新のワイルドライフ映像が集まり、期間中

その中から選ばれたノミネート作品の上映、そして海外からの映像作家やゲストの皆さんが映像とともに「地球の今」を語ってくれます。

今年、2011年の8月4日から7日までの4日間、第10回目の映像祭が富山で開催され、大成功を収めました。

世界トップレベルの素晴らしい自然や野生生物の映像は、国境や文化や言葉をこえて感動を伝える大きな力です。

日々見ることができない大自然のドラマ、ひたむきな生命の営み。そして、この地球こそ

すべての生命がつながっているただ一つの「青い惑星」であると教えてくれるでしょう。感動が感動を呼び、輪が広がれば

自然を守り、野生生物と人間の未来を切り開く道となるに違いないと私たちは信じます。

## ボランティア募集

ボランティアスタッフ・インターン生を募集します。映像祭の運営スタッフ、ビデオ・カメラ等撮影補助スタッフ、映像翻訳者、神楽坂事務所オフィススタッフ等、私たちがやらなくてはならない仕事は山ほどあります  
映像を見る側だけでなく、あなたも感動を伝える側のスタッフとしてボランティアに参加してください。

## 定期上映会(神楽坂ミニシアター)

神楽坂事務局に併設しているミニシアターで上映会を行っています。  
このシアターをフル活動させ、上映会を365日常時おこなう  
夢を私たちは持っています。



団十郎ケン



神楽坂事務所

そこで今回、それを実行に移す  
ミニシアターの支配人を募集しています。  
無論ボスは団十郎ケンで  
あなたは部下の副支配人です。

ドキュメンタリーが好きな方、生き物が好きなあなた  
団十郎ケンと一緒にミニシアターの運営をしてみませんか。  
お問い合わせは事務局の根本まで。

## 会場マップ

### 東京ウィメンズプラザ

#### B1ホール

#### 【アクセス】

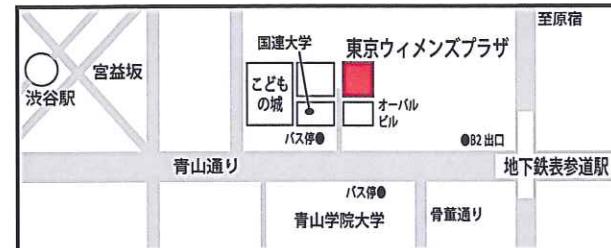
JR山手線・東急東横線・京王井の頭線  
渋谷駅下車徒歩12分

地下鉄銀座線・半蔵門線・千代田線  
表参道駅下車徒歩7分

都バス(渋88系統)

渋谷駅からバス4分青山学院前バス停下車徒歩2分

【住所】〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67



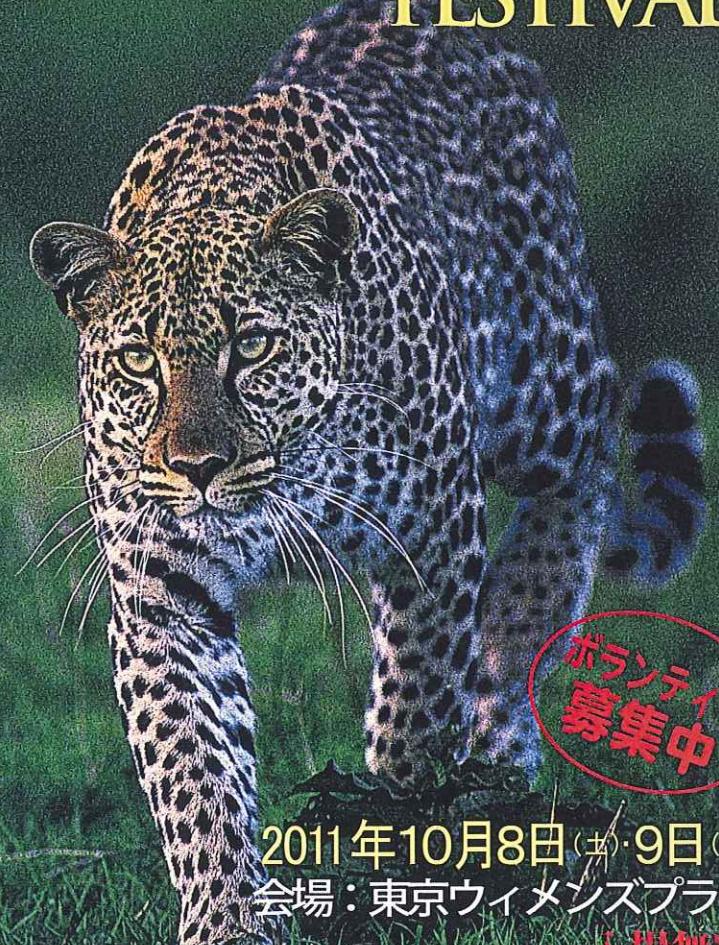
※映像祭専用の駐車場はありません。



この映像祭は、オートレースの補助金を受けて実施しています。  
「豊かな自然と動植物をたいせつにする活動」 <http://ringring-keirin.jp>

# 世界自然・野生生物映像祭 in 東京

# JAPAN WILDLIFE FILM FESTIVAL



ボランティア  
募集中

2011年10月8日(土)・9日(日)

会場：東京ウィメンズプラザ

入場無料

主 催：NPO法人地球映像ネットワーク <http://www.naturechannel.jp>

協 力：ワイルドスクリーン（英国） ジャクソンホール・ワイルドライフ・フィルム・フェスティバル（米国）  
UNEP国連環境計画（ナイロビ本部） BBCワールドワイドジャパン（株）

後 援：総務省、外務省、文部科学省、環境省、東京都、富山県、渋谷区  
(社)ガールスカウト日本連盟 (社)全国子ども会連合会 (公社)映像文化製作者連盟 (公財)日本野鳥の会

(財)放送番組センター (財)日本鳥類保護連盟 (公財)ボーイスカウト日本連盟 (財)日本YMCA同盟  
(社)全日本テレビ番組制作社連盟 (社)日本映画テレビ技術協会 ブリティッシュ・カウンシル (株)映像新聞社



お問い合わせ /03-5261-9907 E-mail [nfn2@naturechannel.jp](mailto:nfn2@naturechannel.jp) ©Katsumi Tange

# 10月8日(土) 上映作品 + トークショー 開場 10:15



## アリの不思議な世界

10:30 ~

アリの世界は謎だらけだ。個々のアリがまるでひとつの体の中にある細胞のように互いに協働して存在している。特殊カメラによる信じられないような至近距離からの撮影によって、アリがどのようにコミュニケーションを取っているのか、その不思議な世界が次々と解明されていく。

アメリカ／50分 吹替え



## 遙かなるエコー～あるアフリカ象の物語～

11:40 ~

世界で最も有名なメスのゾウが死んだ。その名はエコー。エコーは象のグループのリーダーとして、何世紀もの間受け継いできた知識を、後の世代に伝えることができたのだろうか。リーダーの死、飢え、なわばり荒らし等、幾多の苦難を乗り越え、この象のグループは生き残ることができるのだろうか？

イギリス／59分 字幕



## 砂漠をとめる男

14:30 ~

ある農民が、国際企業ですら成しえなかった砂漠化の進行を食い止めることに成功した。ブルキナファソ出身のヤクーバ・サワドゴ氏はアフリカ伝統の「ザイ農法」を復活させ、砂漠を緑に蘇らせていく。ある男の信念が、サヘルの地に緑を呼び戻してゆく。

イギリス／64分 字幕



## 昆虫の王～ジャグラバッく～

15:50 ~

アフリカはカ梅ルーン北部のマンダラ山地に暮らすモフ族。彼らはそこに生息する昆虫と、家や食物を分かち合い、助け合いながら生きてきた。ある年、村は厳しい乾季に見舞われ、いつもは畠仕事の協力者であるシロアリが、食べ物を求めて村人の家をむしばみ始めた。

フランス／52分 吹替え



## 孤独なメスライオン

17:00 ~

ザンビア・リウワ平原に響き渡るもの悲しい鳴き声。密猟のため多くの仲間が絶滅していったこの地で、唯一生き残った雌ライオンがいる。その名はレディ・リウワ。本来群れの中で生きるライオンにとって、仲間のない日々の孤独と厳しさは想像を超えるものがある。

南アフリカ共和国／50分 吹替え



## ボヘミアの四季～湿地帯の知られざる世界～

18:10 ~

チェコ共和国ボヘミア地方には、13世紀に鯉を養殖するために作られた池や運河が今なお数多く残っている。ここには、150種以上の鳥やヨーロッパではほとんど見られないヘラジカのような哺乳動物も生息し、野生生物にとってかけがえのない隠れ家となっているのだ。

オーストリア／50分 字幕

## トークショー 8日(土) 13:00 ~ 映像：10分 トーク 60分



原発反対福井県民会議  
小木曾 美和子



「水素爆発」  
1996年6月7日動燃大洗工学センターで  
「もんじゅ」ナトリウム漏れ事故の再現実験が行われた。  
あろうことか、ナトリウムが漏れ出したことにより鉄板に穴が開き  
コンクリートと反応して水素が発生、爆発を繰り返していた。  
その生々しい事実をカメラはとらえていた。。。

# 10月9日(日) 上映作品

開場 9:20

※先着順・自由席。満席の場合、入替えをお願いすることがあります。  
都合によりプログラムは変更になる場合があります。



## 植物の知られざる世界

9:30 ~

美しく愛らしい植物は、ただ花を咲かせるだけではない。動物のように筋肉もなければ神経もないにも関わらず、敵や競争相手と闘い、パートナーを見つけ、子孫を世に送り出しながら、尋常ではない策略と能力を発達させてきた。植物のこの知られざる驚異の力と姿に迫る。

ドイツ／43分 吹替え



## スズメ蜂戦争

10:30 ~

世界最大のハチで日本に生息するオスズメバチの生態や人間との係わりが紹介される。種の存続のため、女王バチはひたすら卵を産み、働きバチは、幼虫を育てる。打つ手もなく征服される外国種のセイヨウミツバチ。ニホンミツバチは何百万年も戦い続けて学習した驚くべき戦法で応戦する。

イギリス／49分 吹替え



## 驚異の大移動

11:30 ~

数百万頭が自らの生き残りをかけて、壮大なる大移動をする。この映画は陸と空、森や断崖絶壁、そして水上や水中…地球上を駆け回って動物たちの渡りを追いかけてづける。生死をかけて、生き残るために冒險の旅を続ける動物たちの美しくも力強い姿を見事に描き出す。

アメリカ／50分 吹替え



## カエルを救え

12:30 ~

カエルが消えていく…。世界中に生息する両生類の3分の1が絶滅の危機に瀕している。これは恐竜以来、最大の大量消滅だ。今、世界中の一般市民や科学者たちが、この迫りつつある環境危機を食い止めようと必死に努力している。

アメリカ／53分 吹替え



## 1000の太陽～アフリカ大地溝帯に暮らす～

13:40 ~

この映画はアフリカ大地溝帯のガモ高地に暮らす人々とその独特な世界観を綴る物語。他の地域から超絶したこの地域は驚くべきことに生物学上も文化の面でも太古からずっと変わらないできた。効率を求める西洋文化と聞いながらも、太古から変わらぬ文化と暮らしを守り続ける人々の苦悩を追う。

アメリカ／27分 字幕



## 森の女王～イチジクの木の物語～

14:15 ~

ケニア南部にある1本のエジプトイチジクを中心に、多くの生き物が暮らしています。その中でも、イチジクの木とその受粉を手伝うイチジクコバチはお互いに助け合いながら数百万年もの歴史をともに歩んできました。大きなイチジクの木とさまざまな生き物が織りなす命の物語です。

イギリス／53分 吹替え



## 牛の鈴音

15:20 ~

79歳になる農夫のチェ爺さんには、30年も共に働いてきた牛がいる。牛の寿命は約15年だが、この牛は40年も生きている。やがて長年連れ添ってきたこの老牛の命が、もう長くないとチェ爺さんは告げられる。韓国の貧しくひなびた美しい農村の中で繰り広げられる、老夫婦と牛の固く結ばれた家族のような愛の日々が美しい自然と共に描かれていく。

韓国／78分 字幕